



「生きがいさがしと居場所づくり」

# クリエイトさが通信

令和3年1月発行 (第38号)

クリエイトさが  
会長 大島 弘子

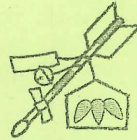
〒840-0805

佐賀市神野西 4-1-6

<http://create-saga.com>

TEL 0952-32-3939

明るい社会を目指そう



会長 大島 弘子  
あけまして  
おめでとございます。

昨年は二月にクリエイトさが設立  
十五周年記念式典にまなび課長・ア  
バンセ副館長・社会通信教育協会井  
出久会長をお迎えして開催しました。  
三名の先生方はご挨拶の後も式典  
などが終了するまでご臨席頂きとて  
も感慨深い一日でした。

その直後から新型コロナウイルス  
感染禍のなかで多くの人々が厳しい  
生活を強いられています。

そのため、クリエイトさがは六月  
予定の総会を中止しました。

昨年の主な活動は八月に物づく  
りフェスタ(ご祝儀袋つくりと絵手  
紙の書き方)十一月に先達に学ぶ交  
流会と三県交流会(同時開催)を実  
施。

更に佐賀県から、佐賀県民グルー  
プ企画支援事業として助成金(二十  
万円)を頂き日めぐりカレンダーを作  
成しました。ご協力ご支援有難うご  
さいました

新年もコロナ感染拡大防止に  
各々が務めながら、いま出来るこ  
と・自分磨きをして見ませんか。

お互い声掛けあつて、無理のない  
程度で社会参加をしつつ、知の循環  
型社会の実現に努めましょう。

コロナウイルス感染予防  
マスク作りで交流



諸隈 佳余子

昨年十二月一日に西与賀町相応  
津、真乗寺仏教婦人会の皆さんとマ  
スク作りで楽しく交流しました。

おばあちゃんの着物などでも作  
れるマスク作りに参加者の方々は熱  
心に取り組まれました。

昨年は、マスクを手放せない生活

でしたが、今年は早くマスク無しで  
の生活に戻りたいものです。



素敵なマスク  
出来ました♡

## 先達に学ぶ(公開講座)

副会長 今井 學

先達に学ぶパートⅡとあわせて  
第六回三県交流会を「生涯学習セン  
ターアバンセ」で、昨年十一月二十  
六日(木)に開催し、会員及び一般  
の方も多数参加いただき、総数四十  
二名で会場は満席となりました。来  
賓として「県まなび課田中憲尚課長  
様」に祝辞をいただきました。

今回の先達は、第十回の節目とし  
て幕末・維新期の佐賀の先達を、時  
代背景とともに政局も含め総括的に  
講演をいただきました。思いで、佐  
賀の歴史家福岡博先生と交流の深か  
った「ゆめさが大学講師森周蔵先生」  
にお願ひし、快く引き受けていた  
きました。

森先生とは直接お会いする事も  
なくて、これまでの先達に学ぶ九回  
の実績と、クリエイトさがのリーフ  
レットを送り依頼しましたところ、  
即座に了承していただきました。特  
に講演の冒頭で、クリエイトのキャ  
ッチフレーズである「教えることは  
学ぶこと・学ぶことは教えること」  
について共鳴していただいたことは  
我々これまでの活動を認めていただ  
いたようで、大変嬉しい事でした。  
さて、幕末・維新期の先達といえ  
ば七賢人とか十傑と言われますが、  
何と言つても筆頭は「第十代藩王鍋  
島直正(閑叟)公(一八一四―一八  
七二)(明治元年は一八六八)」であ  
ります。

一八三〇年一七才で藩主となつた  
が、借財は返納不可能状態でしたが、  
元来聡明で藩校弘道館の「古賀塾堂」  
の教育を受け、英明な藩主に成長し  
た。

直正公のモットーは「先憂後楽」  
「已活人」「率先垂範」であつた。  
現在司法の手続きがなされている  
政治家には、直正公の政治姿勢を学  
んでほしいものであります。

江戸で足止めにあつた貧乏藩主が、  
僅三〇年で日本一の軍備大藩になれ

たのか長年の疑問でありましたが、先生は明快に答えを出していただきました。

先ず自ら儉約政治を推進し中堅層の改革派家臣を登用、米年貢以外の小物成の年貢、石炭・陶磁器・燻燻などの増産に努め、この収入は直正公の機密費として扱われ、これが洋式軍事工業の資金源となった。

また直正公は「学問は国（藩）の力」「人材は最大の資源」との考えに基づき、藩校弘道館の教育に力を入れ、ここで学んだ枝吉神陽・副島種臣・佐野常民等は藩外へ留学が認められた。さらに蘭学寮には大庭雪斎・大隈重信、医学寮（好生館）には大石良英が学び、火術方・精煉方・致遠館（致遠館高校名の由来）・三重津海軍所等を設置し、当代日本一のハイテク・最大の研究所が設立された。天然痘撲滅のための種痘を日本で初めて嫡子淳一郎君に接種したのも直正公である。その様子を描いた種痘の図が県立病院好生館に保管されていた。

戊辰戦争と佐賀藩については、立場を明確にしない直正公に対し、「二股膏薬さん」とか「日和見主義者」とか噂されていたが、その真意は自

藩で製造した最新武器を、国内戦で使用したくないとの配慮であったと聞いて、目から鱗が取れて「薩長土肥」とよく言われるが、国内を血の海にしないとの英断からすれば「肥薩長土」と言っても良かったのではないだろうか。

明治維新（一八六八）以降江藤新平は初代司法卿となり「人權の父」と称され、近代司法制度を確立した。大木喬任は初代文部卿に就任、島義勇は北海道開拓主席判官となり札幌の開拓を決定した。佐野常民は博愛社（日本赤十字社）を創設。大隈重信は早稲田大学を開校。副島種臣は全権大使として、日清修好条約の批准を交換するなど藩校弘道館・付属機関や、長崎仕込みの新知識を生かして、法学や司法に熟知した人物を多く輩出し新政府に食い込んでいった。

佐賀旧藩士と佐賀の役は、不平士族の活躍の場を与えようと征韓論が浮上した時、江藤新平が佐賀征韓党の党首に祭り上げられ、封建制度復帰を求める憂国党が島義勇を党首に組織された。そもそも江藤と島の帰任目的は暴発を抑える事であったが、新任の県令が熊本鎮台（軍隊）と共に赴任したため、暴発を引き起こす

事となった。結果は江藤・島も逃亡することとなったが、逮捕され梟首（さらし首）に処せられた。江藤の近代司法制度に梟首は廃止されていたが、大久保と清廉潔白な江藤の政治的軋轢が大きかったとおもわれる。争いの要因は西南の役と何ら変わらないが、盟友西郷と政敵江藤との違いで、佐賀の乱と新政府に記録された佐賀県人としては、佐賀の役と表現したいものである。

佐賀県は難治県とみなされ伊万里県となったり、三浦県に合併されたり、長崎県に合併されたり、旧藩士族と県庁が結合するのを遮断され続けたが、明治十六年（一八八三）にようやく現在の佐賀県が誕生した。

幕末維新期の佐賀人は藩校弘道館の教育により、「佐賀人氣質」の頑固・真つ正直・純朴・儉約・尚武精神旺盛さを発揮し活躍した。「佐賀の栄光」は、リーダー（指導者）・エデュケーション（教育力）・チームワーク（上下の信頼）の三位一体がもたらした歴史的宝物であるとまとめられた。

講演は少し早めに始めていただき、質疑時間を使っても足りない位熱弁をふるっていただきました。多くの

### 大島先生をお迎えして

武雄市朝日公民館

館長 小野 正貴

「朝日町ふれあい講座」は町民の健康とふれあいを目的とした公民館講座です。8月に大島先生を講師に迎えて開催した「健康で学び続けるため〜フレイル予防〜」は町民のニーズに合った充実した講座でした。健康は、町民の大きな関心事です。公民館講座は、個人の心身の健康向上を目指すだけでなく、受講者が地域活動に積極的に取り組むことによつて、前向きな生き生きとした町民集団作りにつながる事もねらいとしています。

大島先生の講話も、個人の健康だけでなく、社会参加意識を伴うことの大切さのお話でした。「人間力アップで地域を元気に」という先生のお話は、まさに本講座の目的に合致したものです。積極的な社会参加が個人の人生の充実につながり、地域全体を活性化させる。地域の充実が町民の生き方の充実につながり、結び付くと思われま

昨今、高齢化はさけて通れないものです。「年の功で自分も地域も輝く

聴講者から維新期佐賀のモヤモヤした状況がスッキリ理解出来ましたとの声をいただきました。先生の情報の多さ・資料の的確さに改めてお礼申し上げます

最後に久留米市の江上憲一支部長から、コロナ時代の最近の活動状況、大分県小野忠士会長から、会合が出来ない状況、佐賀から牟田口朝子ファミリー支援部長から県との男女共同参画標語と日めぐりカレンダー作り等の活動報告がありました。

今回も佐賀県から後援をいただき、内容のある学習会が開催できた事を厚くお礼申し上げます。

### 第十回公開講座を聴講して

佐賀市 今泉 智恵子

この度は今井さんから素晴らしい会にお誘いいただきまして、ありがとうございました。

長い間佐賀に住んでいますが、せいぜい大隈重信候か島義勇の名前位しか知らない私には、眼からうるこでした。佐賀ってスゴイですね。もつとみんなが知ってほしいです。思いました。またこのような機会があれば、七賢人一人ひとりをもっとくわしく学びたいと思いました。

先生の演題は、高齢化が地域の衰退に繋がるのではなく、健康な高齢者の積極的な社会参加によって地域を活性化させる。高齢化であっても住民の社会参加意識が高まれば、地域社会を充実させることができるのではと思われました。

実現には、一人一人の心身の健康のためにフレイル予防と積極的な社会参加が必要であり、先生のお話を生かしていくことが大切です。その実際のモデルが大島先生ご自身ではないでしょうか。先生のユーモアあふれる楽しいお話。受講者を惹きつける生き生きとしたお姿と笑顔こそが健康で充実した人そのものと思われました。

地域の活性化のために先生のお話を契機としてさらに充実した講座を設けていく決意を新たにすることができました。楽しく充実した講話をありがとうございました。

### 佐賀市 飯盛 紀美子

義母は百歳の長寿で、私も嫁いで五十年以上になりますが、その義母が良く七賢人の方々の名前を暗記していてビックリしたのですが、実家は現在の千代田町ですが、昔は蓮池鍋島藩だったので、関心が深かったようです。

今回はお誘いいただき、ありがとうございました。



講師 森周蔵先生  
ありがとうございました！

### 「幕末維新期の佐賀人群像」を聞いて

会員 佐々木 眞由美

コロナ禍の中、クリエイトさがの歴史学習会に参加させて頂いた。恥ずかしながら、高校三年の時、歴史の先生に「生田（旧姓）最後の授業位寝ないで聞いてくれ」と一喝された事を思い出し、「今日は絶対寝ない」を目標にした。

さて、森周蔵先生、「学ぶ心が教えるに繋がる」と熱っぽく語り始めら

れ、マスクをつけての講話であるにも関わらず、滑舌良いお声での解りやすいお話が何とも心地良く、あつと言う間の一時間半。

幕末維新期の佐賀人は大隈重信、江藤新平など多数いるが、これらの人材は藩校弘道館教育の成果であり、その栄光は指導者、教育力、チームワーク（殿様が家来を信じ、家来が殿様を信じて行動する）の三位一体がもたらしたと結ばれた。（もう少し時間が欲しかった）この歴史勉強会がクリエイトさの催しでなければ、当然、歴史の苦手な私は出向く事も無く、「寝ないで聞く」という高校生に戻ったような？密かな目標の達成感も味わえなかった。改めて、クリエイトさがの一員で良かったと思

最後に、私はクリエイトさがの活動において「どこでも自分にやれる事を一生懸命やっていたら、誰かが助けてくれる。そしてそれが自分の居場所につながる」ということを学ばせて頂いた。今回も久方ぶりに会った先輩方に温かい言葉をかけてもらい「ここには私の居場所がある」と実感し「明日も頑張ろう」という気持ちになった。感謝。



## 日めくりカレンダー作成!

牟田口 朝子

クリエイトさがでは、家庭や地域において男女共同参画社会づくりを一層推進しようと佐賀県の県民グループ企画支援事業を活用して本年度取り組んでいます。

### 活動のテーマは

いまから ここから はじめよう  
 Ⅱまず 我が家から男女共同参画の啓発をⅡです

### 活動の内容は

☆男女共同参画を啓発推進する標語と超簡単に作れるご飯のレシピを掲載した日めくりカレンダーの作成と  
 ☆いまからここから

### はじめよう交流会の開催

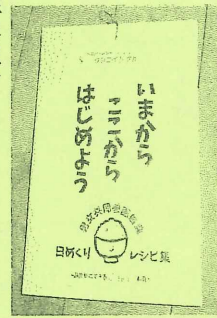
(令和三年一月十六日 赤松公民館で開催・皆様ご参加下さい)

### カレンダーに掲載する標語は、

8月〜9月にかけて、クリエイト会員や県内へ広く募集をかけました。その結果120種の標語が集まりました。応募者は、小学生から80歳代までの幅広い年齢層の方々でした。標語の内容は、AI時代を反映したものでや食事づくりに奮闘するお父さんの様子、家族が役割分担で助け合

うほほえましい標語など前向きで心温まるものばかりでした。間もなく皆様のお手元に届くと思います。

毎日、カレンダーをめくりながら日々の献立の参考に活用して下さい。そして、我が家の男女共同参画も実践して下さいね!



### 新作発表

### 「ももたろうあれから三十年」

演芸部 公文 紀子

先日、三十年後の桃太郎の寸劇の初披露を六座町公民館で演じた。

「今流行りの認知症になって・・・」と、ばあさまの事を桃太郎は言うが実際、現実問題として多くの家庭にあることではないだろうか。

演芸部として新たなシナリオの必要さを話し合い考えた時に、まさに社会の課題ともなるこのテーマが浮かんだ。現代はいろいろな介護サービスがある。一人で介護は出来ないというのがわかってきた。社会の制度を活用して、その上で本人の姿を見

て、どうしたらいいのかを相談しながらなるだけ良い家庭環境を作っていく、そういう事を学んだ。今回そんな現実を踏まえての笑える認知症をテーマにしたシナリオが出来上がった。金ちゃん一座の高野さんからもセリフや動き・間の取り方等を助言してもらい役作りに励んだ。好きでわからんことになったとじゃなか、そいけん人として優しい言葉で接しようと思ったりする。そしてこういう役者体験をさせてもらった事にありがとうと言いたい。

しかし、人前で表現する演劇はとても難しいし、皆で悩んでいる。(練習している時はあくだこうだと言いつつながら笑っています)

チームクリエイト演芸部の中で、これからも切磋琢磨しながら精進していきたいと思う。

桃太郎! 1月16日は赤松公民館の交流会に行こうか。みんなに会いたか〜



### お悔やみ



永い間「クリエイトさが」の理事として、また物づくり部(ロープワーク等)の指導者として活躍して頂きました野中国秀さんが病氣療養中でしたが、十月二十九日にご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げますと共にご冥福をお祈り申し上げます

## 総会のご案内

佐賀県生涯学習インストラクターの会

クリエイトさが総会

◆日時：令和3年5月25日(火)

10:00~12:00

◆場所：アバンセ

### 編集後記

皆さんのご協力で新年号出来ました。ホツとしています。ありがとうございます。現役時代のお便りづくり思い出し懐かしかったです。 棚町

